

## 利用者調査の結果

福祉サービス種別 保育所  
事業所名(施設名) 木曾町立きそふくしま保育園

## 1 調査概要

調査対象者	保護者	
調査方法	アンケート方式	
利用者総数(世帯)(定員)	105人	調査対象者は、施設側から選定していただき、返信用封筒に入れて、調査機関宛に直接郵送していただいた。
調査対象者数(人)	89人	
有効回答者数(人)	68人	
利用者総数に対する回答者割合(%)	65%	

## 2 利用者調査全体のコメント

今年度より「木曾町子育て世代包括支援センター」が設置され、子育て中の保護者への様々なニーズに対応できるように取組んでいる町の保育園です。今回の調査でも、様々な意見、要望が寄せられており、保育園の運営や子育て支援に活かすことが期待されます。さらに、定期的な利用者調査実施も子育て世代のニーズ把握や保育所の質の向上に有効と思われれます。

## 3 利用者調査の結果

調査項目		実数				
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	非回答 (あてはまらない)
問1	保育園の基本的な考え方(保育目標・保育方針)を知っていますか	26人 38%	25人 37%	16人 24%	0人 0%	1人 1%
保育園の基本的な考え方の周知は、入園説明会や入園式、おたより等で周知していく工夫や取組が望まれます。						
問2	保育園の基本的な考え方(保育目標・保育方針)は子どもの人権を尊重していると思いますか	27人 40%	0人 0%	0人 0%	0人 0%	41人 60%
上記同様に、今後の取組が期待され、子どもの人権尊重の思いは、保護者との信頼関係の構築につながる重要な項目です。						
問3	保育園の基本的な考え方(保育目標・保育方針)には納得していますか	27人 40%	0人 0%	0人 0%	0人 0%	41人 60%
保育園の保育目標、保育方針の理解を促すような取組は、保護者との思いと差異が生じないよう取組むことが望まれます。						
問4	日頃の保育園の職員の行動等は、保育園の基本的な考え方(保育目標・保育方針)と一致していますか	28人 41%	1人 1%	0人 0%	0人 0%	39人 58%
上記同様に、今後の取組が期待される項目です。						
問5	お子さんが生活するところは落ち着いて過ごせる雰囲気ですか	63人 94%	3人 4%	1人 1%	0人 0%	1人 1%
ほぼ9割の保護者は子どもの生活する場所が落ち着いて過ごせると感じていますが、「どちらともいえない」、「いいえ」とお考えの保護者もおられます。						
問6	お子さんの発育や意欲を促すような遊具・玩具が十分に用意されていますか	57人 84%	10人 15%	0人 0%	0人 0%	1人 1%
遊具や玩具について1割以上の保護者が「どちらともいえない」と感じておられます。広い園庭や第二園庭など豊かな自然環境に恵まれていますが、保育の物的環境である遊具や玩具に関して、子どもの生活が豊かなものになるよう工夫している点を伝えていくことも望まれます。						
問7	外部からの侵入に対して安全な対策がとられていますか	19人 28%	31人 46%	9人 13%	8人 12%	1人 1%
外部からの侵入に対しての安全な対策に「はい」は三割弱であり、保護者は不安を感じておられます。外部からの不審者に対する訓練が計画されていますが、さすまたの設置場所の明示などの安全策、職員の訓練など更に対応が望まれる項目です。						
問8	登園時に、家庭でのお子さんの様子等について、園に気軽に声をかけることができますか	59人 87%	7人 10%	2人 3%	0人 0%	0人 0%
8割以上の保護者は、気軽に声掛けができると答えておられますが、「どちらでもない」「いいえ」の保護者の存在が気になります。言いつらい保護者の状況に配慮した取組、町内の他機関の活用も期待されます。						

調査項目		実数				
コメント		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	非回答 (あてはまらない)
問9	食事(給食)のメニューは充実していますか	64人 95%	2人 3%	1人 1%	1人 1%	0人 0%
毎月の予定献立表は、食材が豊富で「きいろ」「あか」「みどり」と分けて記入されており、おすすめ給食メニュー、季節のコメントもあり、おやつまで記載されています。献立も、和洋中様々で、季節の地元食材や伝統的な料理、おやつには地元産の季節の和菓子なども出され、実物大のサンプル写真が掲示され、保護者の満足が高い項目です。						
問10	散歩等で戸外にでる機会が多いですか	61人 91%	4人 6%	1人 1%	1人 1%	1人 1%
ほぼ9割の保護者が「はい」と答えており、広い園庭や第二園庭でのそり遊びなど、冬期でも戸外に出る機会があります。						
問11	お子さんの発育や意欲を促すような活動・遊び等が行なわれていますか	62人 92%	2人 3%	0人 0%	3人 4%	1人 1%
ほぼ9割の保護者は活動、遊びに「はい」と回答していますが、活動、遊びに何らかの思いや不満を抱えている保護者が少数おられるようです。						
問12	担当保育士はお子さんの良い所や個性を認めていますか	62人 92%	4人 6%	0人 0%	1人 1%	1人 1%
「いいえ」の保護者はおられませんでした。子どもの良いところ、個性を担当保育士は認めて、保護者に伝える工夫をしている様子がうかがえます。						
問13	園の職員の保育姿勢や対応はだいたい同じ(ばらつきが少ない)ですか	52人 77%	9人 13%	4人 6%	3人 4%	0人 0%
園の職員の保育姿勢や対応にばらつきを「感じている」または「どちらともいえない」という保護者が2割近くおられます。「おたより」のような書面での周知の工夫、職員研修やマニュアル策定などの対応も有効な方法です。						
問14	お迎え時に、園でのお子さんの様子等について、園から気軽に話を聞くことができますか	61人 90%	6人 9%	1人 1%	0人 0%	0人 0%
延長保育利用の子どもが増加する中で、園としても確実な引継ぎの徹底、ノートの活用等に取り組んでいますが、さらに保護者が職員に話を気軽に聞けるような工夫や配慮が必要とされている項目です。						
問15	お迎え時に、お子さんが満たされた表情や喜んだ表情をしていることが多いですか	62人 92%	4人 6%	1人 1%	0人 0%	1人 1%
お迎え時に、子どもの様子や表情を保護者は気にしておられ、9割以上の保護者は「はい」と答えています。しかし、どちらともいえないと答えている保護者の思いにも配慮が望まれます。						
問16	開園時間内であれば、保護者の急な残業や不定期な業務への対応は柔軟に行われていますか(降園時間など)	55人 82%	3人 4%	0人 0%	7人 10%	3人 4%
保護者の予定の急な変更に対して、保育園として柔軟な対応を取られているようですが、どちらともいえないという方も数名おられるようです。						
問17	保育中の発熱など病気への対応は適切ですか	58人 85%	4人 6%	0人 0%	6人 9%	0人 0%
保育中の病気への対応は、概ね適切に対処されているようです。今後、「保育に関する注意事項」等のマニュアルの確認や研修実施など、安全、安心への取組に期待します。						

調査項目		実数				
コメント		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	非回答 (あてはまらない)
問18	保育園で起きた事故・けがに対して、園は責任を持って対応していますか	43人 63%	6人 9%	1人 1%	16人 24%	2人 3%
保育園での事故・けがに対し、園の対応に「はい」と回答した保護者は6割であり、「どちらともいえない」や「いいえ」の保護者もあり、体制、園としての取組に何らかの思いを抱えている保護者の存在が気になります。苦情、意見、要望の体制とその活用やヒヤリ・ハットの取組、改善が望まれます。						
問19	保育園からのおたよりや連絡帳などで、日々のお子さんの様子や気持ちを知ることができますか	59人 87%	7人 10%	2人 3%	0人 0%	0人 0%
8割以上の保護者は、おたよりや連絡帳から子どもの様子や気持ちを知っているようです。どちらともいえない、いいえの保護者に対する配慮や取組が期待されます。						
問20	子育てに関する気がかりな点や悩み等について、気軽に個別相談に応じてくれますか	55人 82%	5人 7%	0人 0%	7人 10%	1人 1%
個別相談に関して、8割の保護者は「はい」と答えています。子育てに関する悩みやニーズの多様化に応じて、保育園以外の相談場所(木曾町子育て世代包括支援センター等)の周知や連携も有効な方法です。						
問21	保護者のいろいろな意見や価値観に理解を示していると感じますか	59人 88%	7人 10%	1人 1%	0人 0%	1人 1%
保護者の意見や価値観への理解に関して、「どちらともいえない」や「いいえ」の保護者が一割おられます。保育園における子育て支援の機能として重要な項目であり、保護者の多様化に応じた配慮、または関係機関との連携等、適切な対応が求められます。						
問22	行事日程に、保護者が参加しやすいような配慮を感じますか	46人 68%	19人 28%	3人 4%	0人 0%	0人 0%
6割以上の保護者が「はい」と回答していますが、「どちらともいえない」「いいえ」の保護者もほぼ3割となり、保護者の希望を全て叶えることは難しい問題ですが、行事後のアンケートの工夫、懇談会等の機会を活用してニーズの把握とその対応が期待されます。						
問23	行事等を通して、地域住民との交流を図っていると思いますか	54人 80%	11人 16%	0人 0%	0人 0%	3人 4%
約8割の保護者が「はい」と回答しています。近くの林業大学校、高齢者との交流、小中学校や高校生など、活発に交流の機会が持たれています。						
問24	お子さんや保護者の不満トラブルへ職員対応 . お子さんや保護者の不満トラブルへ職員対応 は的確ですか	41人 60%	6人 9%	2人 3%	17人 25%	2人 3%
不満・トラブルへの職員対応に関して6割の保護者が的確と回答していますが、1割近くの保護者は「どちらともいえない」「いいえ」と回答しています。苦情解決の第三者委員の周知と活用、さらに苦情解決の内容や件数を公開し、「わからない」とした方への周知も望まれます。						
問25	お子さんや保護者の要望・意見をもとに、改善が行われていますか	39人 58%	4人 6%	2人 3%	20人 29%	3人 4%
園として、保護者の要望、意見をもとにした改善は実施されているようですが、保護者に対して周知の工夫もまた求められます。おたよりや保護者が集まる機会に、園の取組を説明するなどの工夫も期待されます。						